

地域、保護者の皆様

中野区立令和小学校

校長 松井 敏

今年度の行事・教育活動等について

地域、保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。今年度の行事や教育活動等について、保護者会でお伝えした内容も含め、新たな取り組みの主なものを改めてお知らせします。

1 今年度の教育活動方針に反映させていること

教育目標：「未来社会を担う子」をキーワードに整理統合 令和6年度重点 豊かな心をもつ子

未来社会を担う子 よく考え表現する子 豊かな心をもつ子 たくましく鍛える子

- ①「地域の風の行き交う学校～わたしたちの令和小」のより一層の浸透
- ②児童の内面の育ちを一層重視（見えにくいバックボーンまで見ようとする）
キーワード「自他を大切に＋自己肯定感」・「道徳教育＋『思いやり』」
- ③児童のよさと可能性を伸ばすかわり→子どもの発想を生かした教育活動
- ④「学校や地域のことを考える学習」の日常化・共有化・財産化による特色化
- ⑤保護者、地域の方の参観から参加、そして参画へ～CSを意識したボランティア組織制度
- ⑥ねらいに基づいた学校行事等の精選とスリム化・コンパクト化、そして教職員の働き方改革
- ⑦教育活動推進のキーワード「全児童を全教職員で育てる視点」を重視
「地域の方、保護者の方と力を合わせて」～みんなで育てる令和の子

2 主な学校行事等の予定（子どもの動きを中心に）

始業式・入学式	4 / 8 (月)	夏季休業日	7 / 20 (土) ～ 9 / 1 (日)
前期終業式	10 / 11 (金)	秋季休業日	10 / 12 (土) ～ 10 / 14 (月)
後期始業式	10 / 15 (火)	冬季休業日	12 / 26 (木) ～ 1 / 7 (火)
卒業式	3 / 24 (月) < 5, 6年生参加 >	修了式	3 / 25 (火) < 1～5年生参加 >

年度始スタート保護者会 ～ご出席、ご協力ありがとうございました。～

4/12 (金) <5年、6年、こだま：14：00～>

4/15 (月) <3年、4年：14：00～>

4/16 (火) <1年、2年：14：00～>

運動会 5/25 (土) 予備日5/26 (日) 振替休業日5/27 (月) 春に実施します。

展覧会 12/13 (金) 14 (土) 14日が保護者鑑賞日です。振替休業日は設けません。

高尾宿泊学習 6/19 (水) ～ 6/21 (金) <こだま3～6年生>

軽井沢移動教室 7/16 (火) ～ 7/18 (木) <5年生>

日光移動教室 6/26 (水) ～ 6/28 (金) <6年生> 今年度から日光が目的地です。

3 学校行事等の方向性<子どもの発想も生かせるゆとりや余裕をもって新校舎を活用する>

新校舎移転から2年、コロナ禍であっても、地域、保護者の皆様のご協力をいただき、新校舎をしっかりとフル活用してきました。今年度の学校行事等の実施に当たっては、ねらいに沿って練習時間等の削減や若干のスリム化やコンパクト化も考えていく必要があります。教育活動に子どもの発想を生かすためにも必要なことだと考えています。

4 土曜授業公開の予定 (振り替え休業日設定なし)

今年度から土曜授業公開は6回 (運動会、展覧会を含む) としています。

<4/27、6/8、11/9、1/18> 午前3時間授業で振替休業日はありません。

(5/25 (土) : 運動会 振替休業日を設けます。 12/14 (土) 展覧会 : 振替休業日はありません。)

この他にゲストをお招きしたり、体験的な学習を実施する際に可能な範囲で参観のご案内をする予定です。

5 教育相談、保護者会等の工夫改善とスクールカウンセラー (SC) 複数配置

直接顔を合わせて相談することの重要性を考えながら、個人面談や保護者会の工夫改善を進めます。年2回の個人面談の2回目は相互の希望制です。(家庭からの希望も、学校からの希望もあります。) 学校生活支援シートを活用した相談も進めています。必要に応じて子どもも交えた三者面談も行います。

保護者会は紙面で済む連絡事項を減らしながら、懇談や対話が進み、短い時間の中でも保護者の方同士の顔と名前が少しでも一致するようにしていきます。年間で予定をお知らせしますのでご出

席をお願いします。ご予約がつかず欠席される場合は事前に連絡帳等での連絡をお願いします。

また、今年度から新たに中野区採用のS Cが配置され、都採用のS Cと合わせて2名配置になります。配置日は毎週木曜と金曜です。この2日間、教育相談室を開室しています。子どもも大人も相談の幅が広がります。相談申込みについては担当までご連絡ください。

6 校外学習（生活科見学・社会科見学等）の予定

各学年、学習内容に合わせた見学地を選定し実施します。今年度も区予算措置のある借り上げバス利用は3年生以上で、社会科見学に活用します。1，2年生は公共交通機関を利用して生活科見学に出かけます。この他に4年生は区予算措置のあるTOKYO GLOBAL GATEWAYでの体験学習にも出かけます。1～4年生の遠足は設定せず、1，2年・3，4年のたてわり活動を生かした校外学習を子どもと共に計画します。

7 「学校や地域のことを考える学習」（ネーミング継続募集中）維持継続

様々に維持継続できている「学校や地域のことを考える学習」の日常化を進めます。本校の地域の方、中野区の方、ゆかりの方、そして、本校のおなじみの方に学校に来ていただき、これまで積み重ねてきたものをさらによりよい形で継続していきます。ゲストティーチャーの招聘、地域でのフィールドワーク等の他にたてわり班活動や異年齢集団学習、他学年へのメッセージ等もこの学習に当たります。無理のない形で日常化を目指します。

9 学校支援ボランティア・サポーターの充実と組織化

子どもたちの学習や生活の充実のために、「学校支援ボランティア・サポーター」制度の充実と組織化を更に進めます。様々なボランティアの組織化も学校評議員会を中心に関係の方々のご相談しながら進めます。その他、学習サポートや補助、安全確保、環境整備等のサポーター等も検討しています。「学校や地域のことを考える学習」の充実にもつながりますので、是非ご登録ください。また、これまで通り専門家の方も紹介していただけるとありがたいです。よろしくをお願いします。

10 子どもの発想を生かした教育活動

児童のよさと可能性を伸ばすかかわりを豊かにするために「子どもの発想を生かした教育活動」を大事にします。そのために、子どもに教える部分と任せる部分をしっかりと持ち、子どもの考えや思いを掴むよう受け止めに大切にしながら、子どもに「手柄」や「華」をもたせるようかかわっていきます。

11 学習用デジタル教材の中野区内一斉導入

区教育委員会により1人1台端末にA I デジタル教材が区内で一斉に正式導入されました。導入された教材は「ミライシード」で、使用するデジタルドリルは「ドリルパーク」です。新たに使い方を子どもたちと共に学び、有効活用を進めます。第3学年以上で、これまで購入していた「算数の紙媒体のドリル・スキル」を購入しない試行を進める中で、そのメリット、デメリットを洗い出していきます。さらに、端末に百科事典機能を持つアプリも導入されます。A I デジタル教材もデジタル百科事典も学校の授業等での活用に加えて子どもたちが日常的に活用できるようにしていきたいと考えています。

12 働き方改革の継続推進

教職員の在校時間の意識は高まっていますが、まだまだ長くなりがちです。地域や保護者の方の見守りやボランティアのお陰で、教職員は子どもと向き合う時間をいただいています。教職員がやらなければならない仕事を絞り、更なる業務の削減やI C T化、スリム化も含め、子どもたちのために、教職員のために、様々な方々の応援も得ながら働き方改革を進めます。

13 情報配信システム「S u m a M a c h i」の活用等と紙媒体の減

中野区共通の情報配信システム「S u m a M a c h i」に添付した形での「お知らせ」の配布を増やします。必要なものは紙ベースでも配布します。同時に外部からの「お知らせ」を精査し、紙媒体の配布物を減じていきます。